

新潟県内の主要事業

治水

7	直轄	阿賀野川 羽越本線洪水防止連携整備	完成
8	直轄	信濃川下流 天野河川防災ステーション	完成
12	直轄	信濃川水系 緊急治水対策プロジェクト(信濃川)	
13	直轄	荒川 荒川下流部 河道掘削	
14	直轄	阿賀野川 藤戸川合流点処理	
15	直轄	信濃川下流 小須戸橋梁架替	
16	直轄	信濃川 長岡地区河川防災ステーション	
17	直轄	大河津分水路 令和の大改修	
18	直轄	関川 鴨島地区洪水防御事業	
19	直轄	姫川 岩木地区急流河川対策	
20	直轄	新潟海岸 侵食・越波対策	
21	直轄	阿賀野川 環境整備(水ヶ曾根地区)	
22	直轄	信濃川下流水系(砂防) 高棚川砂防	
23	直轄	姫川水系(砂防) 田中川砂防	
24	直轄	飯豊山系(砂防) 藤沢川第3号砂防	
5	補助	河川メンテナンス事業(代表箇所) 山の下閘門排水機場	新規
34	補助	中ノロ川大規模特定河川事業	
35	補助	鶴川ダム 建設事業	
36	補助	水上川1事業間連携砂防等事業	

道路

1	直轄	国道7号 沼垂道路	新規
2	直轄	国道8号 栄拡幅	新規
3	直轄	国道17号 小出地区電線共同溝Ⅲ	新規
9	直轄	国道8号 柏崎バイパス	完成(部分)
10	直轄	国道49号 水原バイパス	完成(部分)
25	直轄	国道7号 朝日温海道路	
26	直轄	国道7号 粟ノ木道路・紫竹山道路	
27	直轄	国道17号 六日町バイパス	
28	直轄	国道253号 上越三和道路	
29	直轄	国道289号 八十里越	
6	補助	新潟県通学路緊急対策推進計画(代表箇所) (一)長岡見附三条線 (主)新潟中央環状線 (中ノロ、黒埼、明田)	新規
11	補助	新潟中央環状線 (中ノロ、黒埼、明田)	完成(部分)
37	補助	国道253号 三和安塚道路	

港湾・空港

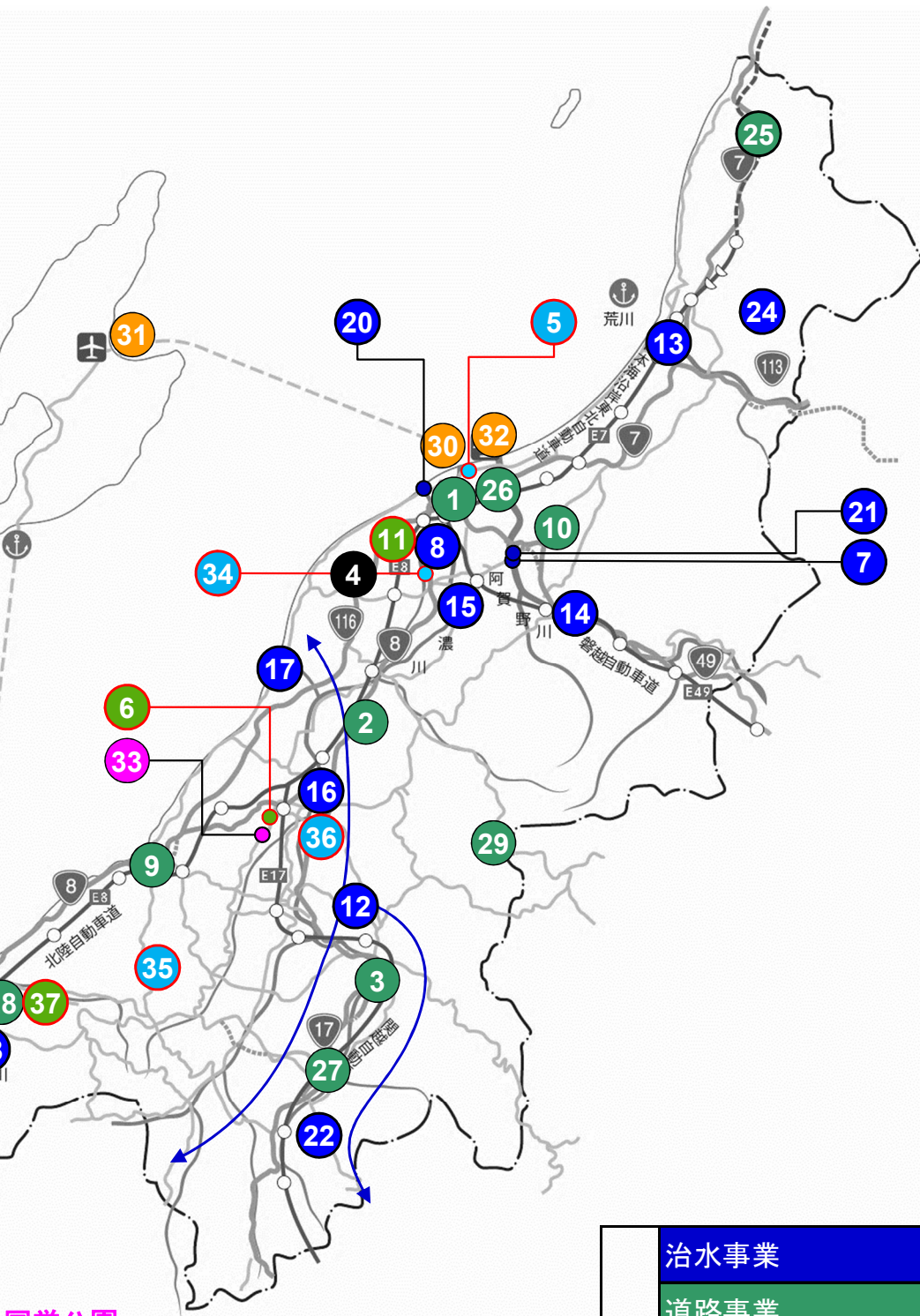
30	直轄	新潟港西港区 航路浚渫事業	
31	直轄補助	両津港湊地区 岸壁改良事業	
32	直轄	新潟空港 滑走路端安全区域整備	
38	補助	姫川港西ふ頭地区 国内物流ターミナル整備事業	

国営公園

33	直轄	国営越後丘陵公園	
----	----	----------	--

官庁営繕

4	直轄	巻税務署	新規
---	----	------	----



凡例	治水事業
	道路事業
	港湾・空港事業
	国営公園事業
	官庁営繕事業
	直轄事業
	補助事業

国道7号 ^{ぬったり} 沼垂道路事業の新規事業化

^{にいがた} ^{にいがた}
新潟県新潟市

R4事業費
50百万円

事業の概要

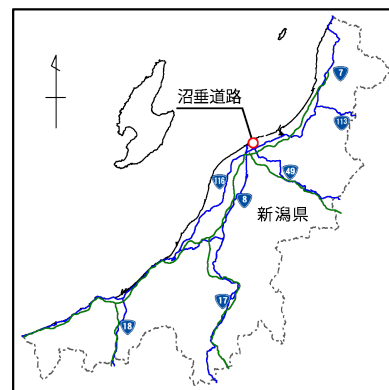
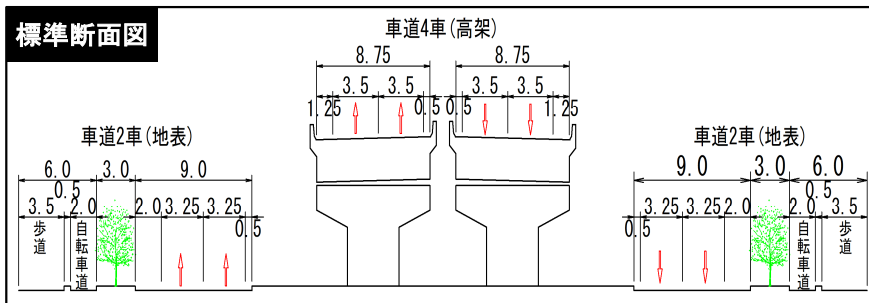
^{ぬったり} 沼垂道路は、一般道路7号の^{にいがた}新潟都市圏の南北軸において、連続立体化した道路ネットワークを形成することで、円滑な交通確保及び交通事故削減などを図ることを目的とした、^{にいがた}新潟市中央区^{ばんだい}万代三丁目から同区^{ぬったりひがし}沼垂東二丁目に至る延長約1.6kmの道路事業です。

整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和、交通事故の削減
- ・ 新潟市の人中心のまちづくり計画を支援
- ・ 新潟港と高速ICを高規格道路で直結することによる地域産業支援
- ・ 立体道路で通行機能が確保され、避難・復旧活動を支援

令和4年度の事業内容

令和4年度より、新規事業に着手し、調査設計を推進します。



至
紫竹山IC
しちくやま

至
柳都大橋
りゅうとおおはし

至 萬代橋
ばんだいばし



国道 8 号 ^{さかえ} 栄拡幅の新規事業化

^{にいがた} ^{さんじょう}
新潟県三条市

R4事業費
50百万円

事業の概要

^{さかえ} 栄拡幅は、一般国道 8 号 ^{さかえ} 栄地区の 2 車線区間を 4 車線拡幅することで、ボトルネックを解消し、交通渋滞の緩和や交通事故の削減、及び冬期を含めた円滑な物流の確保などを目的とした、^{さんじょう} 三条市一ツ屋敷新田から同市千把野新田に至る延長約 3.2 km の道路事業です。

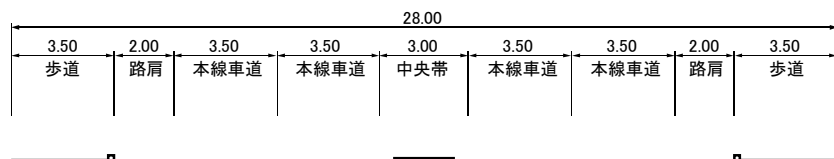
整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和、交通事故の削減
- ・ 走行の定時性が確保されることによる地域産業支援
- ・ 冬期間におけるスムーズな交通の確保

令和 4 年度の事業内容

令和 4 年度より、新規事業に着手し、調査設計を推進します。

標準断面図



▲福島新田付近の渋滞状況

国道17号小出地区電線共同溝Ⅲの新規事業化

にいがた うおぬま
新潟県魚沼市

R4事業費
5百万円

事業の概要

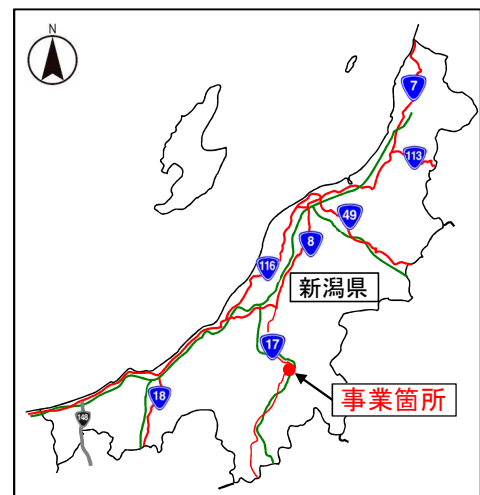
当該箇所は、魚沼市の中心市街地に位置し、新潟県地域防災計画において第一次緊急輸送道路に指定されていることから、電線共同溝を整備し無電柱化することで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。

整備効果

電線共同溝整備による緊急輸送道路の確保、安全で快適な歩行空間の確保及び良好な都市景観形成を支援します。

令和4年度の事業内容

令和4年度に新規事業化し、調査設計を推進します。



まき
巻税務署 外壁改修
にいがた にいがた
新潟県新潟市

R4事業費
46百万円

事業の概要

既存官庁施設において、最低限必要な施設の性能を確保するため、経年劣化が著しい外壁について、緊急的な改修を実施します。

整備効果

行政サービスの円滑な提供に必要な水準を確保します。

令和4年度の事業内容

まき
巻税務署の外壁改修を実施します。

巻税務署の概要

入居官署：巻税務署

所在地：新潟県新潟市西蒲区巻甲4265

築年度：1971年

構造：鉄筋コンクリート造

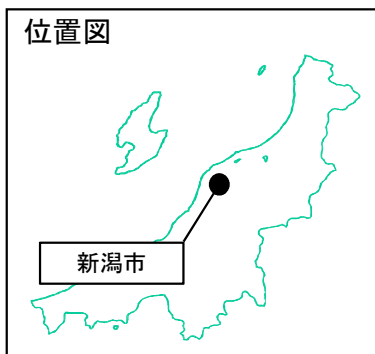
階数：地上2階建

延床面積：1,031m²



【位置図】

位置図



【巻税務署外観写真】

河川メンテナンス事業の推進

にいがた にいがた
新潟県新潟市 他

R4事業費
222百万円※1

※1：河川メンテナンス事業のR4全体事業費

事業の概要

(代表事例)

やま したこうもんはいすいきじょう

山の下閘門排水機場は、昭和39年の新潟地震を契機に通船川をこれまでの「築堤方式」から河川の水位を人工的に低下させる「低水路方式」として、被災河川周辺の再度災害を防止するために建設されました。その後、平成10年の水害を受けて、排水能力を増強するため新排水機場が建設されました。山の下閘門排水機場は規模も大きく重要度も高いことから、施設の延命化を図り必要な機能を確保するために、長寿命化計画に基づく計画的な修繕・更新を行います。

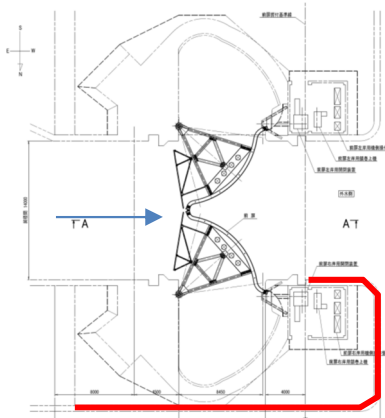
整備効果

事業の進捗に伴い、施設機能が維持されることで、浸水被害防止にかかる信頼性を向上させます。

令和4年度の事業内容

にいがた ひがし ぬったり

新潟市東区沼垂地内等において、閘門の修繕を推進します。



位置図

やま したこうもんはいすいきじょう

山の下閘門排水機場



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

にいがた
新潟県通学路緊急対策推進計画
交通安全対策（通学路緊急対策）事業の新規事業化

にいがた ながおか
新潟県長岡市 他

R4事業費
5,813百万円※1

※1:交通安全対策（通学路緊急対策）事業のR4当初新潟県全体事業費

事業の概要

にいがた ながおか
新潟県長岡市では、令和3年6月に千葉県八街市で発生した交通事故を受けて実施した、通学路合同点検に基づき抽出された危険箇所について、ソフト対策の強化とあわせて交通安全対策を行い、通学する児童の安全な通行空間を確保する事業です。

整備効果

- ・通学路の安全性強化
- ・安心・安全な通行空間の確保

令和4年度の事業内容

ながおかみつけさんじょう
令和4年度より、県道長岡見附三条線において歩道設置を推進します。

位置図



あ が の が わ
阿賀野川

う え つ
羽越本線洪水防止連携整備事業
に い が た あ が の
新潟県阿賀野市

の完了
R4事業費
409百万円※1

※1:阿賀野川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

阿賀野川では、平成23年7月新潟・福島豪雨において、観測史上最大の流量を記録、令和元年東日本台風では、氾濫危険水位を超過しました。阿賀野市下里地区のJR羽越本線阿賀野川橋梁では、水防活動を実施しており、洪水を安全に流下させるための断面が不足していることから、洪水時の水位を低減、洪水の安全な流下を図るための河道掘削及び堤防整備が必要となっております。

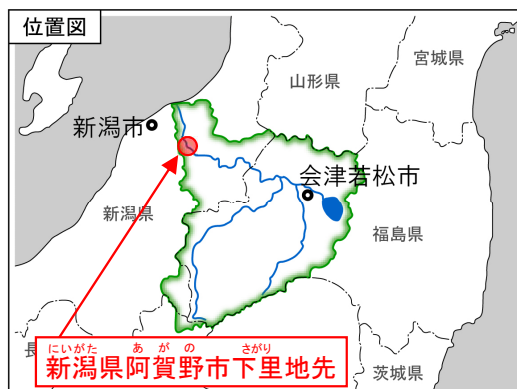
阿賀野川水系における流域治水の一環として、阿賀野川（下里地区）において築堤等を実施します。

整備効果

築堤等の実施により、阿賀野川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、下里地区の橋梁部分架替工を完成させ、羽越本線洪水防止連携整備事業を完了させます。



《令和元年東日本台風時の状況》



【阿賀野川橋梁からの洪水状況】



【水防活動の状況】



【堤防断面不足の状況】

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

しなのがわ かりゅう
信濃川下流

あまの
天野河川防災ステーション
にいがた にいがた
新潟県新潟市

の完成
R4事業費
935百万円※1

※1: 信濃川下流河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

信濃川下流域では、平成23年7月新潟・福島豪雨出水において本川の保明新田から五十嵐川合流点までの区間で計画高水位（HWL）を超過し、危険な状態となりました。また、本川の水位上昇により内水排水が困難となり、沿川では内水被害が多く発生しました。

信濃川下流の氾濫域は低平地（ゼロメートル地帯）であるとともに、政令指定都市である新潟市が位置するなど、人口・資産が集中しており、ひとたび氾濫すると甚大な被害が予想されます。

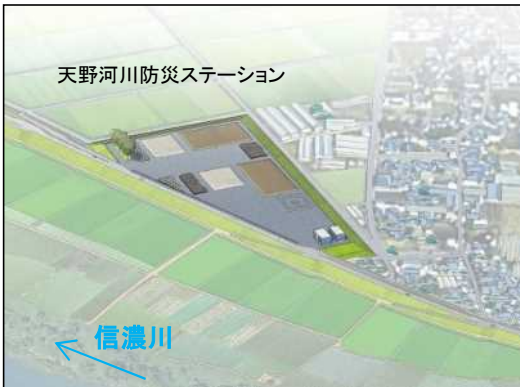
信濃川水系における流域治水の一環として、信濃川下流（天野地区）において河川防災ステーション整備等を実施します。

整備効果

河川防災ステーション整備等の実施により、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和4年度の事業内容

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、河川防災ステーション（舗装工、附帯施設整備、備蓄資材整備）を完成させます。



イメージパース



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

国道8号 柏崎バイパス事業の推進

柏崎市城東～同市鯨波間の開通

新潟県柏崎市

R4事業費
1,150百万円

事業の概要

柏崎バイパスは、一般国道8号の柏崎市街地における交通渋滞の緩和と都市内交通の円滑化を目的とした、柏崎市大字長崎から同市大字鯨波に至る延長約11.0kmの道路事業です。

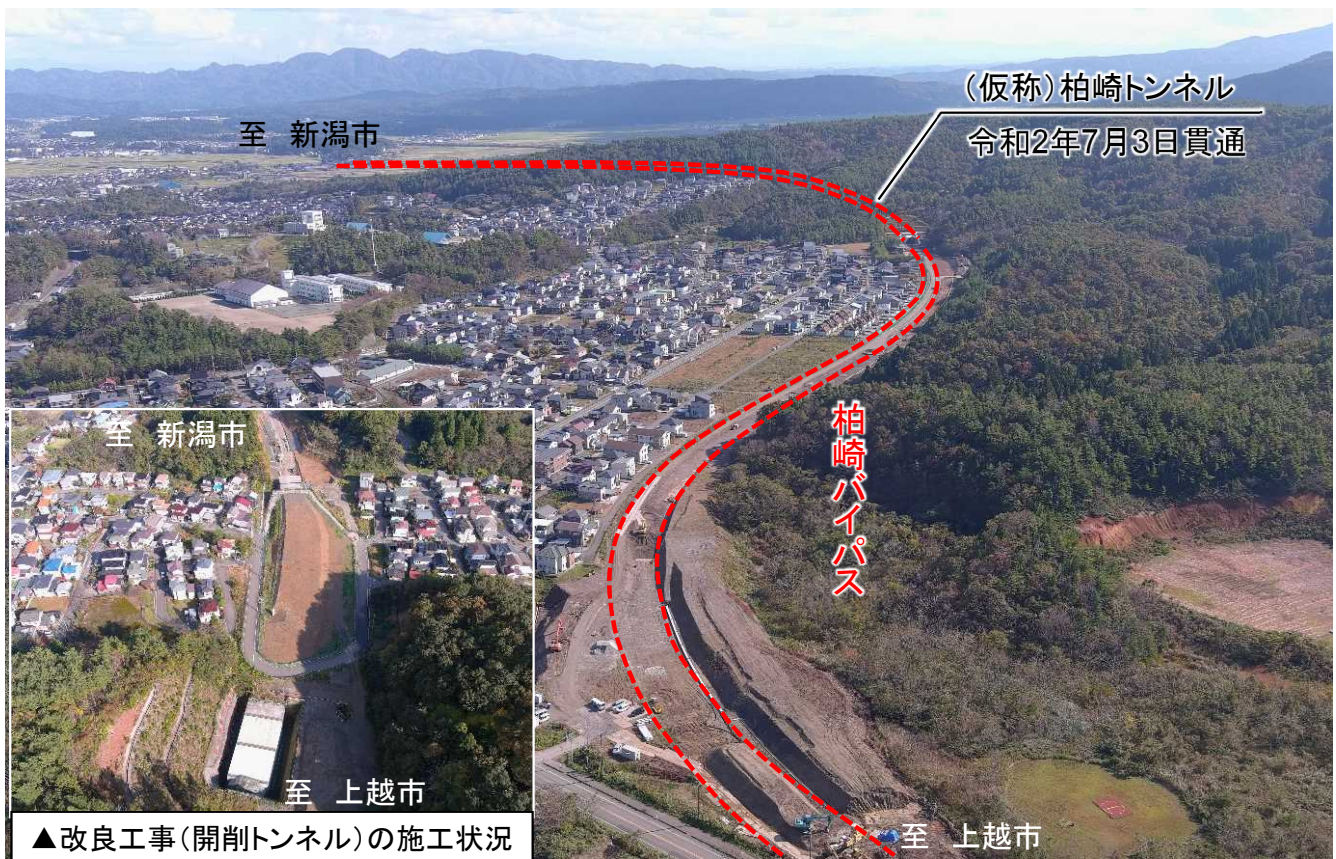
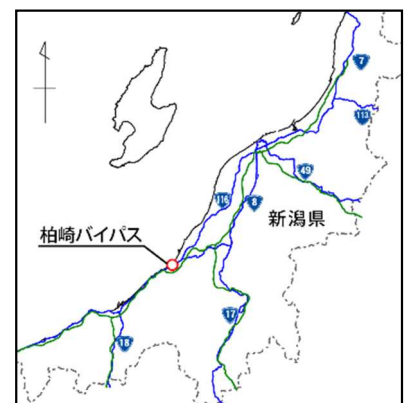
整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和
- ・ 交通事故の削減
- ・ 災害に強い道路ネットワークの形成

令和4年度の事業内容

現在、柏崎バイパスでは、令和2年7月に貫通した（仮称）柏崎トンネル（山岳部）内の舗装工事及びトンネル設備工事等の施工を推進しています。

令和4年度は、城東地区や鯨波地区の改良工事及び舗装工事を推進し、令和4年内の部分開通に向けて着実に事業を推進するとともに、宝田地区や茨目地区の改良工事を推進し、事業の着実な進捗を図ります。



国道49号 水原バイパス事業の推進

阿賀野市百津～同市下黒瀬間の開通

新潟県阿賀野市

R4事業費
1,900百万円

事業の概要

水原バイパスは、一般道路49号の阿賀野市街地における交通渋滞の緩和及び道路交通の安全・円滑化を目的とした、阿賀野市寺社から同市下黒瀬に至る延長約8.1kmの道路事業です。

整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和および交通事故の削減
- ・ 災害に強い道路ネットワークの形成
- ・ 地域産業・観光の活性化

令和4年度の事業内容

現在、水原バイパスでは、改良工事、橋梁上部工事及び舗装工事を推進しています。

令和4年度は、百津地区から下黒瀬地区の改良工事及び舗装工事を推進し、令和4年内の部分開通に向けて着実に事業を推進するとともに、早期全線開通に向けて、寺社地区から百津地区の改良工事を推進し、事業の着実な進捗を図ります。



▲ 橋台背面の軽量盛土施工状況



みょうでん

にいがた にいがた
新潟県新潟市

R4事業費
642百万円

新潟中央環状線（中ノ口、黒埼、明田）は、多核連携型の新潟都市圏を環状に連絡する幹線道路であり、北陸自動車道黒埼スマートＩＣの機能強化に合わせ、物流の効率化、救命ネットワーク等の構築を目的とした、新潟市南区上塩俣～同市西区明田に至る延長約5.8kmの事業です。

- ・黒埼スマートＩＣと工業団地などを接続し、新たな物流軸の構築による成長産業の育成・地域の活性化を支援
- ・災害時における円滑な交通を確保し、地域拠点間の連携と強靱化を推進
- ・救急・救命・救助活動の３０分圏域のカバー率を拡充
- ・西区・西蒲区・南区に点在する、歴史・文化・観光資源の価値と魅力を繋ぐネットワークを構築

現在、新潟市南区上塩俵^{にいがた みなみ かみしおだわら}から西区明田間^{にし みょうでん}の開通済み延長約2.0kmを除く延長約3.8kmにおいて、工事を推進しています。

令和4年度は、舗装工を実施し、令和5年春の開通に向けて事業を推進します。



しなのがわ 信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)※1の推進

しなのがわ R3補正及びR4事業費 2,637百万円※2

にいがた お ち や 新潟県小千谷市 他

※2: 信濃川の河川等災害関連事業費(河川大規模)のR3補正及びR4全体事業費の合計

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の3つを柱として取り組んでいきます。

- ①被害の軽減に向けた治水対策の推進(河川における対策)
- ②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進(流域における対策)
- ③減災に向けた更なる取組の推進(まちづくり、ソフト施策)

関係機関が連携し、上記の3つの取組を実施し、概ね5年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和4年度の事業内容

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト(信濃川)の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削及び遊水地を推進します。

～ みんなでつなぐしなの川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト ～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進～



長野市穂保地先の堤防決壊、浸水被害状況



新潟県小千谷市内における浸水被害状況

※1:「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの内容を更新しました。詳細は下記にてご覧いただけます

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm

荒川 荒川下流部河道掘削 の推進

あらかわ 荒川 にいがた むらかみ 新潟県村上市

R4事業費
100百万円※1

※1: 荒川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

荒川下流部の海老江地区は、堤防決壊時の想定被害も大きく、事業実施の重要性・緊急性が高い箇所となっており、河道掘削を実施し水位低減を図るものです。

荒川水系における流域治水の一環として、荒川（海老江地区）において河道掘削等を実施します。

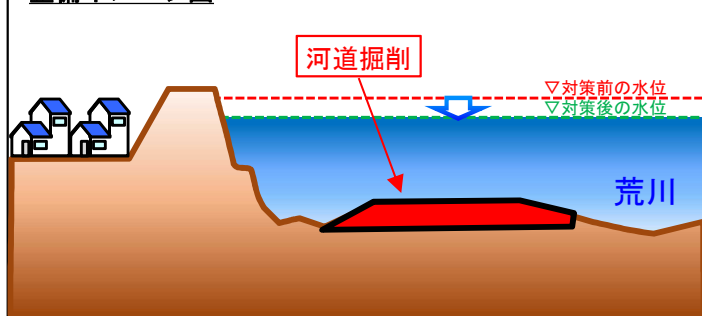
整備効果

河道掘削等の実施により、荒川流域の治水安全度を向上させます。

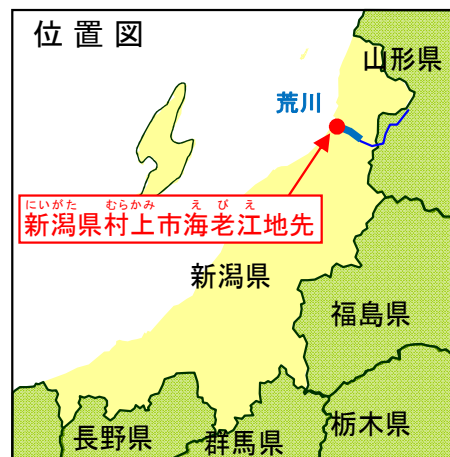
令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として海老江地区の河道掘削を推進します。

整備イメージ図



位置図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

あ が の が わ
阿賀野川

ふ じ と が わ
藤戸川合流点処理
に い が た あ が の
新潟県阿賀野市

の推進

R4事業費
409百万円※1

※1:阿賀野川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

阿賀野川では、平成23年7月新潟・福島豪雨において、観測史上最大の流量を記録、令和元年東日本台風では、氾濫危険水位を超過し、藤戸川が合流する草水地区では、阿賀野川本川の背水の影響により浸水被害が生じました。この浸水被害を受け、再度災害防止を図るためには、藤戸川の管理者である新潟県と連携して対策を実施する必要があります。

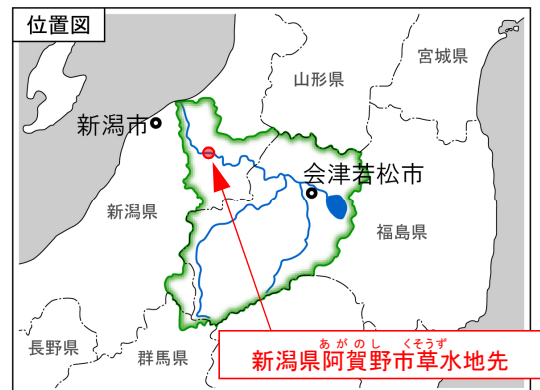
阿賀野川水系における流域治水の一環として、阿賀野川（草水地区）において合流点の樋門整備等を実施します。

整備効果

合流点の樋門整備等の実施により、阿賀野川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、合流点の樋門整備（地盤改良）を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

しなのがわ かりゅう
信濃川下流

こすど

小須戸橋架替及び堤防嵩上げ

の推進

にいがた にいがた
新潟県新潟市

R4事業費

935百万円※1

※1: 信濃川下流河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

信濃川下流域では、平成23年7月新潟・福島豪雨において、計画高水位（HWL）を超過し、多くの被害が発生しました。この出水において、小須戸橋の橋桁の一部が水面下にもぐり、洪水の安全な流下を阻害する事象が生じるとともに右岸橋梁部の堤防高が不足していたため、危険な状況となりました。これを受け、再度災害防止を図るためには、橋梁管理者の新潟市と連携して対策を実施する必要があります。

信濃川水系における流域治水の一環として、信濃川下流（小須戸地区）において橋梁架替等を実施します。

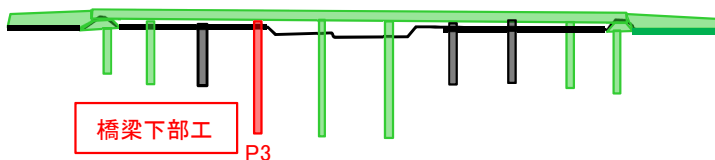
整備効果

橋梁架替等の実施により、信濃川下流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、小須戸地区の橋梁架替等を推進します。

標準断面図



位置図



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

※1: 信濃川河川改修事業のR4全体事業費
(大河津分水路改修のR4予算全体事業費を除く事業費)

事業の概要

信濃川では、令和元年東日本台風に伴う洪水により、家屋等の浸水被害が発生しました。長岡地区河川防災ステーションは、信濃川水系の洪水被害を最小限とするため、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの復旧用資材の備蓄、災害対策車両庫、ヘリポート等の整備を行うとともに、長岡市が水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。

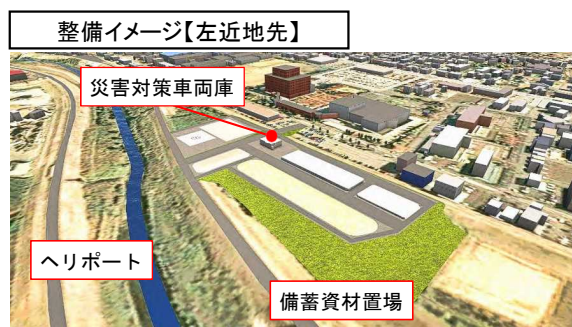
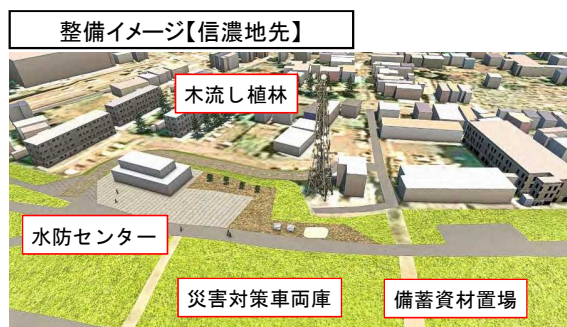
信濃川水系における流域治水の一環として、信濃川（長岡地区）において河川防災ステーション整備等を実施します。

整備効果

河川防災ステーション整備等の実施により、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和4年度の事業内容

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策として、河川防災ステーション整備（基盤整備）を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

事業の概要

おおこうづ 大河津分水路はしなのがわの洪水からえちごを守るため、大正11年（1922年）に通水した延長約10kmの人工の放水路ですが、河口部は洪水を安全に流下させるための断面が不足しています。平成23年7月洪水、令和元年東日本台風による洪水では、分水路直上流及び分水路区間で計画高水位を超過し、危険な状態となりました。また、分水路建設後90年以上が経過し、施設の老朽化・機能低下も顕著になっています。

おおこうづ 大河津分水路より上流側に位置するしなのがわ中流部やちくまがわをはじめ、しなのがわ水系全体の洪水処理能力を向上させるため、最下流に位置する大河津分水路にて令和の大改修として平成27年度より着手しています。

しなのがわ 信濃川水系における流域治水の一環として、しなのがわ おおこうづ（大河津分水路地区）において「おおこうづ 大河津分水路 令和の大改修」と称し、おおこうづ 大河津分水路の拡幅等を実施します。

整備効果

おおこうづ 大河津分水路の拡幅等の実施により、しなのがわ 信濃川水系の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

山地部掘削、床固改築、橋梁架替を推進させ、
おおこうづ 「大河津分水路 令和の大改修」の事業進捗を図ります。



流下断面が不足し、抜本的な改修が必要な大河津分水路



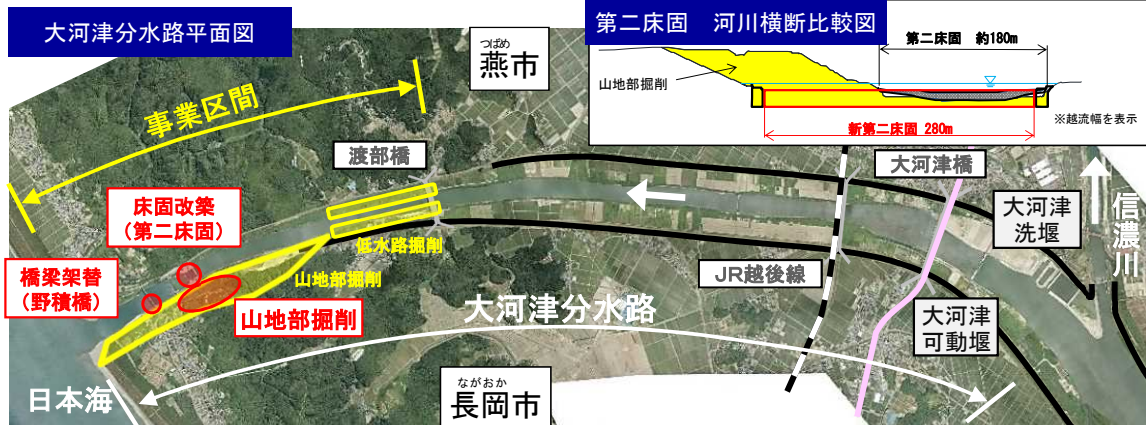
大河津分水路の状況（令和元年東日本台風）



第二床固副堰堤付近の状況
（令和元年10月13日16時頃）



JR越後線信濃川分水橋梁付近の状況
（令和元年10月13日12時頃）



「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➤ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は下記にてご覧いただけます。

http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm

R4事業費
455百万円※1

ひめかわ いわき 姫川 岩木地区急流河川対策 の推進

にいがた いといがわ
新潟県糸魚川市

R4事業費
137百万円※1

※1: 姫川河川改修事業のR4全体事業費

事業の概要

ひめかわ いといがわ
姫川は、糸魚川市内を貫流する急流河川であり、洪水時の流水エネルギーが非常に大きいため河岸の洗掘や侵食による堤防の決壊が懸念されます。また、ひとたび氾濫すると広範囲に甚大な被害が発生する恐れがあります。

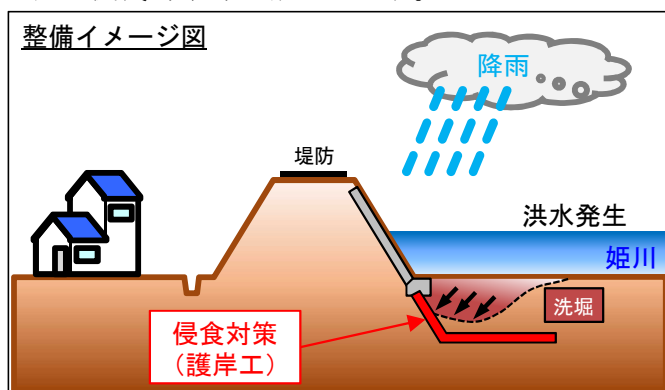
ひめかわ いわき
姫川水系における流域治水の一環として、姫川（岩木地区）において侵食対策等を実施します。

整備効果

侵食対策等の実施により、ひめかわ
姫川流域の治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、
いわき
岩木地区の侵食対策等を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

新潟海岸 侵食・越波対策の推進

新潟県新潟市（金衛町工区）

R4事業費
698百万円※

※新潟海岸直轄海岸保全施設整備事業のR4全体事業費

事業の概要

新潟海岸金衛町工区（延長約2.9km）は、海岸侵食の進行が著しく、災害が発生した場合、新潟市街地への影響が甚大となる恐れがあります。また、周辺海岸は海水浴やサーフィン等、年間を通じた利用が盛んであり、古くから地域に親しまれてきました。

このことから、広域にわたる侵食制御と砂浜の安定を図るため、平成19年度から直轄海岸保全施設整備事業により抜本的な保全対策を実施しています。

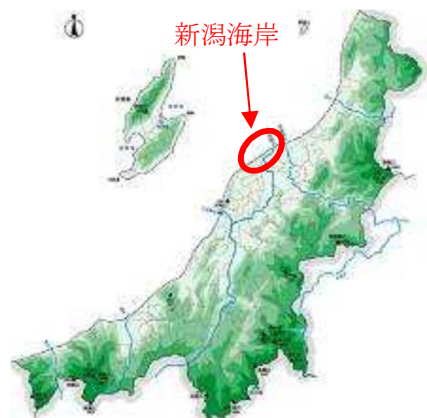
信濃川水系における流域治水の一環として、海岸保全施設の整備を実施します。

整備効果

海岸保全施設整備を実施することにより、侵食対策とともに波の打ち上げ高の低減が図られ、背後地の安全度が向上します。

令和4年度の事業内容

氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策として、新潟市金衛町工区において、ヘッドランドの整備を推進します。



金衛町工区被災状況（平成18年9月）

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

にいがた にいがた そうみ
新潟県新潟市（沢海地区）

※阿賀野川総合水系環境整備事業のR4全体事業費

あがのがわ

このため、阿賀野川らしい砂礫河原の再生を目標に、自然再生事業の取り組みを行っています。

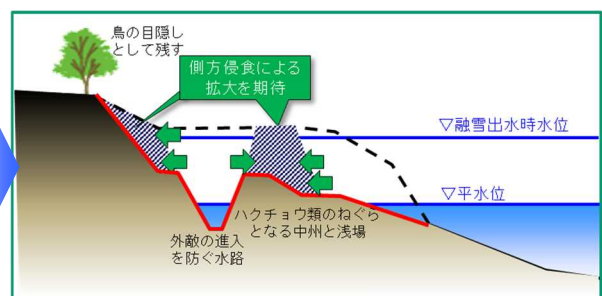
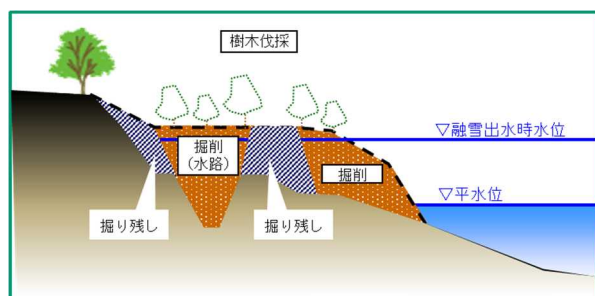
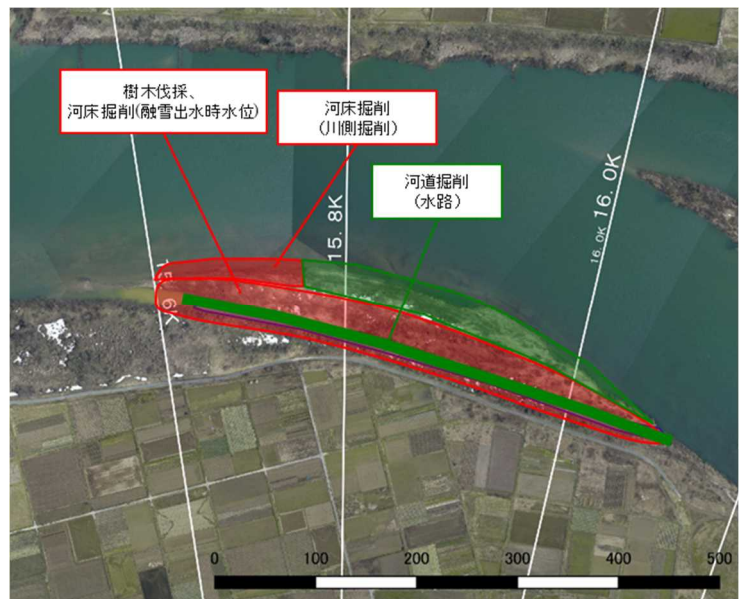
あがのがわ

2. 浅相:

そうみ

位置図

山形県 宮城県
新潟県 会津若松市 福島県
事業実施箇所
栃木県 茨城県



<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

しなのがわ
信濃川下流水系直轄砂防事業の推進
にいがた みなみうおぬま こうだながわ
新潟県南魚沼市（高棚川砂防堰堤群）

R4事業費
828百万円

事業の概要

しなのがわ うおのがわ にいがた ふくしま
信濃川下流水系の魚野川流域は、平成23年7月の新潟・福島豪雨によって発生した多量の不安定な土砂が河床内に堆積しており、昨今の気候変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

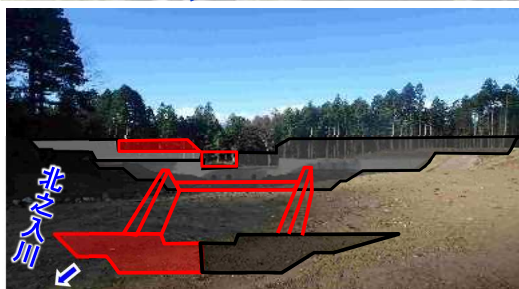
こうだながわ
高棚川砂防堰堤では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、砂防堰堤群の整備を実施します。

整備効果

砂防堰堤工の整備により、保全対象である集落や国道を土石流による被害から保全するとともに、しなのがわ 信濃川下流水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させ、保全対象である南魚沼市を初めとした沿川地域における安全と安心を確保します。

令和4年度の事業内容

ながさき
長崎地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



北ノ入川第1号砂防堰堤(整備中)

高棚川および北ノ入川の下流部の保全対象



既設林道の被災状況(H23.7)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

ひめかわ
にいがた いといがわ たながわ
姫川水系直轄砂防事業の推進
新潟県糸魚川市（田中川砂防堰堤）

R4事業費
146百万円

事業の概要

ひめかわ
姫川水系の上流域は、荒廃が著しい溪流や崩壊した斜面が多数存在し、河床には不安定な土砂や流木が大量に堆積しているため、昨今の気象変動による影響で頻発化している集中豪雨により水害・土砂災害が激甚化する危険性が高い流域です。

こたきがわ
この中でも小滝川流域は、上流域だけでなく個々の溪流についても荒廃が著しく、平成28年8月に田中川で発生した土石流では直下流に位置する電力施設が被災しました。

たながわ
田中川砂防堰堤では、「流域治水」の一環として土砂災害を防止するため、砂防堰堤の整備を実施します。

整備効果

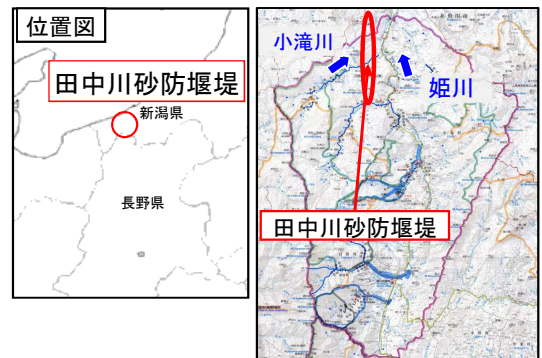
ひめかわ
砂防堰堤工の整備により、保全対象である電力施設を土石流による被害から保全するとともに、姫川水系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させ、保全対象である糸魚川市における安全と安心を確保します。

令和4年度の事業内容

こたき
小滝地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



田中川砂防堰堤(整備中)



下流域の保全対象(糸魚川市・各種交通網)



田中川からの土砂流(H28.8)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

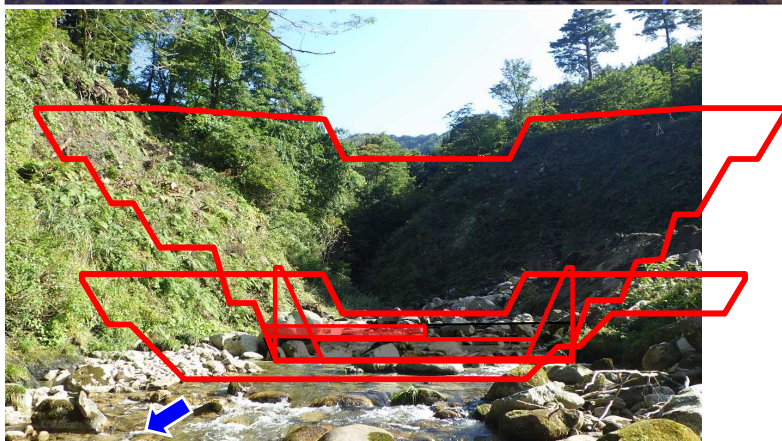
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

R4事業費
30百万円

この中でも藤沢川流域は、河床に不安定な土砂が大量に堆積しており、これが今後の出水等で流下し保全対象である集落や国道290号等の地域の重要交通網が被災してしまうことが懸念されます。藤沢川第3号砂防堰堤では、「流域治水」の一環として、土砂災害を防止するため、砂防堰堤の整備を実施します。

砂防堰堤工の整備により、飯豊山系の土砂・洪水氾濫に対する治水安全度を向上させることで、保全対象であるいいでさんけい関川村を初めとした沿川地域における安全と安心を確保します。

なかまるけ
中東地区において、砂防堰堤工の整備を推進します。



藤沢川第3号砂防堰堤(整備中)

施工箇所(下流側の上空より望む)

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。

<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

国道7号 朝日温海道路事業の推進

新潟県村上市～山形県鶴岡市

R4事業費
11,000百万円

※R4当初事業費は北陸地方整備局分

事業の概要

「日本海沿岸東北自動車道」朝日温海道路は、災害時の緊急輸送道路と速達性の確保、高速ネットワーク形成による第3次救急医療機関へのアクセス性の向上、日本海側における交流・連携強化を図ることを目的とした道路であり、新潟県内では、村上市川端から山形県境間の延長約34.1kmで事業を推進しています。

整備効果

- ・災害時における広域的な緊急物資輸送のリダンダンシーの確保
- ・第3次救急医療機関へのアクセス性向上
- ・周遊性の向上による観光振興、物流の効率化による地域産業の支援

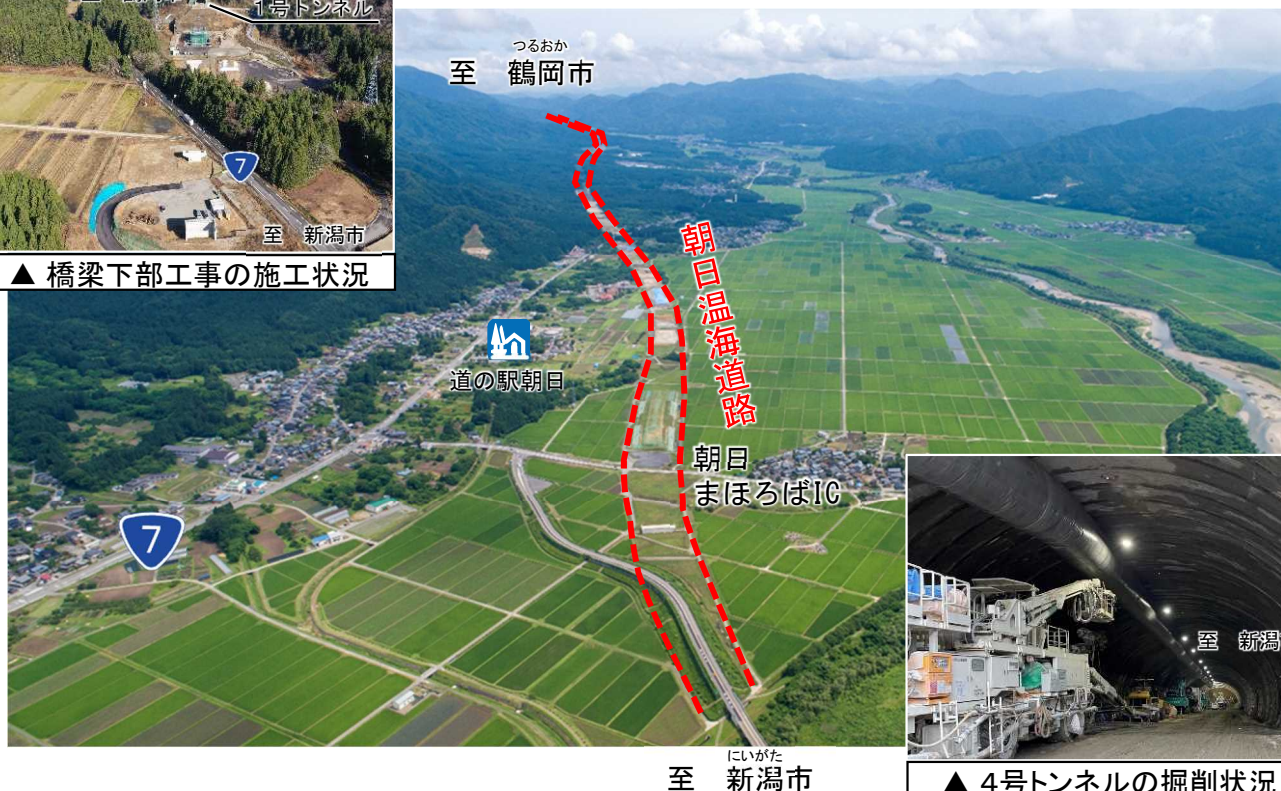
令和4年度の事業内容

現在、朝日温海道路の新潟県区間では、用地買収、改良工事、(仮称)2号・4号・9号・11号トンネル及び橋梁上下部工事を推進しています。

令和4年度は、トンネル工事を円滑に進めるための猿沢地区などの改良工事及び大須戸地区の橋梁下部工事等を推進し、事業の着実な進捗を図るとともに、11号トンネルにおいては、山形県側からの工事に着手する予定です。



▲ 橋梁下部工事の施工状況



▲ 4号トンネルの掘削状況

国道7号 栗ノ木道路・紫竹山道路事業の推進

新潟県新潟市

R4事業費
2,507百万円

栗ノ木道路:1,207百万円
紫竹山道路:1,300百万円

事業の概要

栗ノ木道路及び紫竹山道路は、一般国道7号の新潟都心地区の慢性的な交通渋滞の緩和及び広域交通と都心地区の連携強化を図ることを目的とした、新潟市中央区沼垂東二丁目から同区紫竹山四丁目に至る延長約2.1kmの道路事業です。

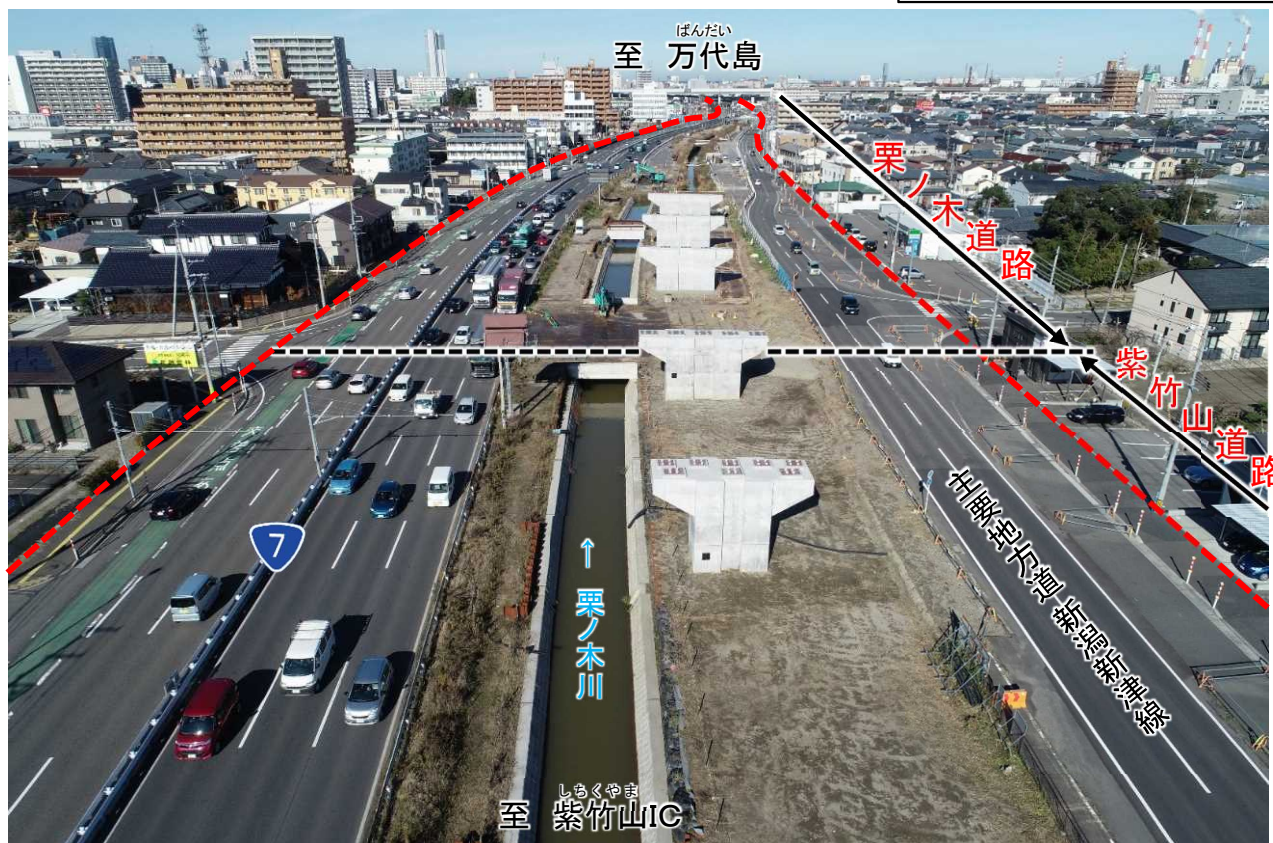
整備効果

- ・ 交通渋滞の緩和、交通事故の削減
- ・ 新潟市の人中心のまちづくり計画を支援
- ・ 新潟港と高速ICを高規格道路で直結することによる地域産業支援

令和4年度の事業内容

現在、立体道路（（仮称）栗ノ木高架橋）整備に向けて必要となる用地買収、改良工事、橋梁下部工事及び栗ノ木川の付替工事を推進しています。

令和4年度は、引き続き本馬越・紫竹山地区の改良工事、橋梁下部工事等を推進することで、立体道路（（仮称）栗ノ木高架橋）整備に向けて事業の着実な進捗を図ります。



国道17号 六日町バイパス事業の推進

R4事業費
700百万円

事業の概要

六日町バイパスは、一般国道17号の南魚沼市街地における交通渋滞の緩和と交通事故の削減を目的とした南魚沼市竹俣から同市庄之又に至る延長約5.1kmの道路事業です。

整備効果

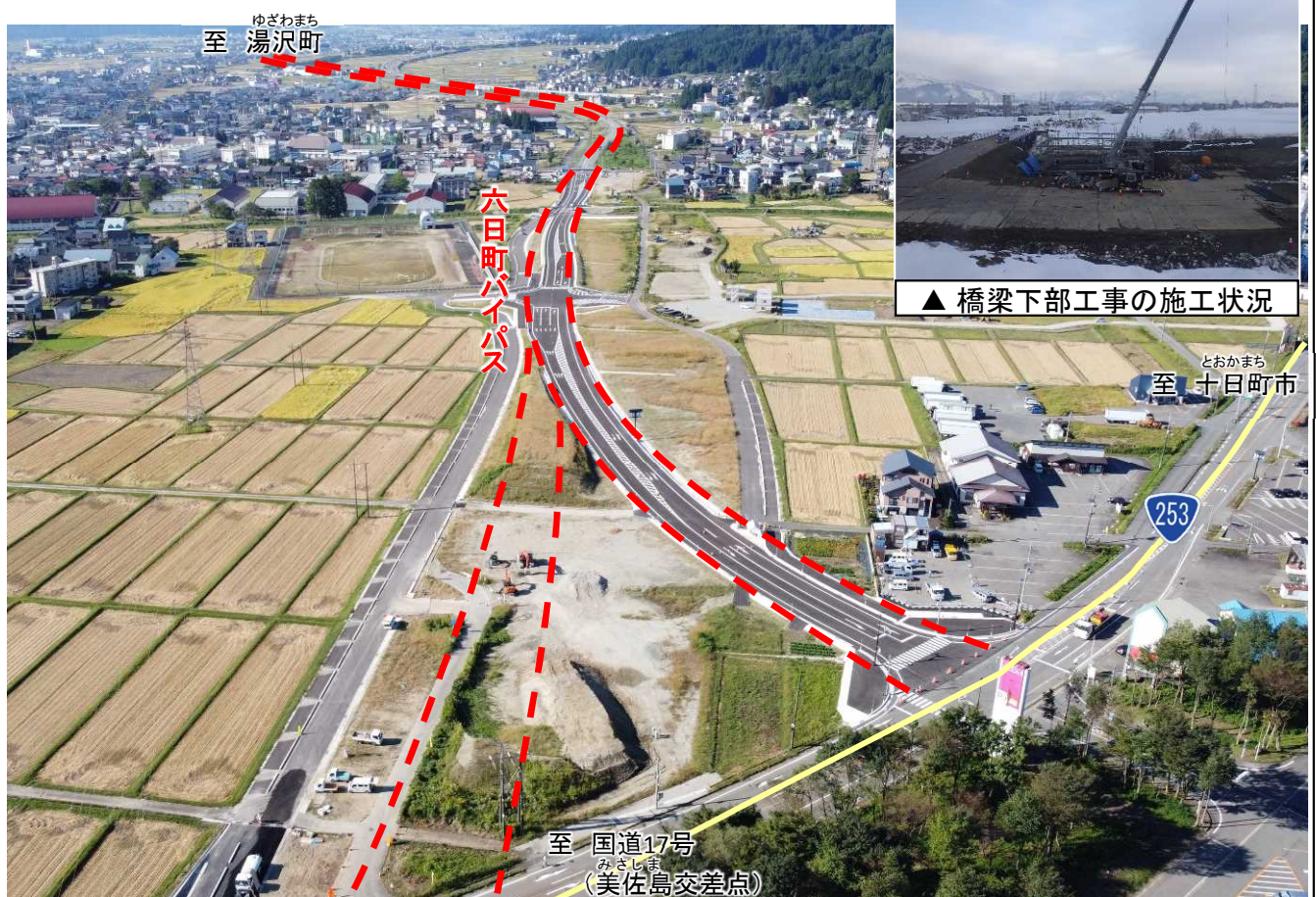
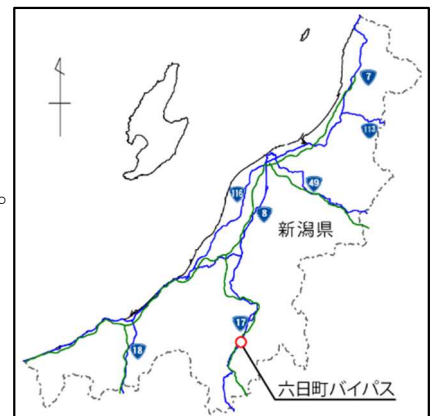
- ・ 交通渋滞の緩和、交通事故の削減
- ・ 災害に強い道路ネットワークの形成
- ・ 第3次救急医療機関へのアクセス向上

令和4年度の事業内容

六日町バイパスは、令和3年9月30日に南魚沼市余川地区の延長0.8kmについて、暫定2車線で開通しました。

現在、小栗山地区の改良工事及び橋梁下部工事を推進しています。

令和4年度は、竹俣地区から小栗山地区において、引き続き改良工事及び橋梁下部工事を推進するとともに、余川地区から庄之又地区において調査設計を推進し、事業の着実な進捗を図ります。



▲ 橋梁下部工事の施工状況

国道253号

じょうえつさんわ

上越三和道路事業の推進

にいがた じょうえつ
新潟県上越市

R4事業費
2,050百万円

事業の概要

じょうえつさんわ じょうえつうおぬま
上越三和道路は、高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部として、一般国道253号の冬期を含めた安全性・信頼性を確保するとともに、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与することを目的とする上越市寺から同市三和区本郷に至る延長約7.0kmの道路事業です。

整備効果

- ・ 広域的な地域の連携強化・活性化
- ・ 冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性の確保
- ・ 第3次医療救急機関へのアクセス性向上

令和4年度の事業内容

じょうえつさんわ
現在、上越三和道路では、改良工事を推進しています。

おかぎ
令和4年度は、引き続き、岡木地区ほか改良工事を推進することで、事業の着実な進捗を図ります。



国道289号 八十里越事業の推進

はちじゅうりごえ
にいがた さんじょう ふくしま みなみあいづ ただみまち
新潟県三条市～福島県南会津郡只見町

R4事業費
3,400百万円※1

※1: 福島県分の事業費を含む

事業の概要

はちじゅうりごえ
八十里越は、一般国道289号の新潟・福島県境における通行不能区間の解消を目的とした、
にいがた さんじょう しおのふち ふくしま みなみあいづ ただみまち かのうづ
新潟県三条市塩野湊から福島県南会津郡只見町大字叶津に至る延長約11.8kmの道路事業です。

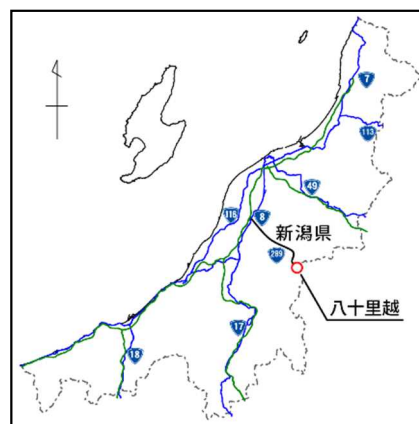
整備効果

- ・ 通行不能区間の解消
- ・ 救急医療施設へのアクセス向上

令和4年度の事業内容

はちじゅうりごえ
現在、八十里越では、3箇所の橋梁と3箇所のトンネルで
工事を推進するとともに、改良工事を推進しています。

しおのふち かのうづ
令和4年度は、塩野湊地区や叶津地区の改良工事、橋梁工
事及びトンネル工事を推進することで、早期全線開通に向け
て、事業の着実な進捗を図ります。



にいがた にしこう
新潟港 西港区
航路浚渫事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

R4事業費
2,500百万円

事業の概要

にいがた にしこう
新潟港西港区は、離島航路や長距離フェリーが発着するなど、人流・物流の拠点として重要な役割を担っています。

船舶の安定運航を確保するため、航路泊地の浚渫事業を推進しています。

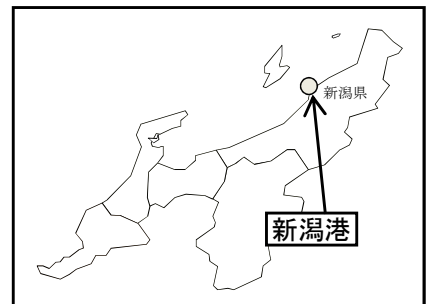
整備効果

船舶の安定運航が確保されます。

令和4年度の事業内容

航路泊地の整備を推進します。

【位置図】



りょうつ みなと
両津港 湊地区
岸壁改良事業の推進
にいがた さと
新潟県佐渡市

R4事業費
直轄 150百万円
補助 120百万円

事業の概要

りょうつ みなと
両津港湊地区の南ふ頭3・4号岸壁は、供用開始から50年近く経過し、鋼管杭等の腐食など老朽化が顕著であることから老朽化対策を行うとともに、幹線貨物を扱う4号岸壁は、大規模地震災害時においても機能が確保できるよう、岸壁の改良事業を推進しています。

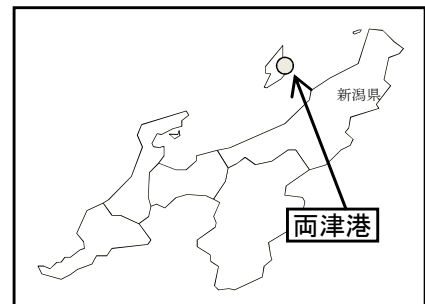
整備効果

施設の長寿命化、大規模地震災害時における幹線貨物輸送等の機能が確保されます。

令和4年度の事業内容

岸壁の改良を推進します。

【位置図】



にいがた にかっそうろたんあんぜんくいき
新潟空港 滑走路端安全区域整備の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

R4事業費
608百万円

事業の概要

航空機運航の安全性を高めるため、B滑走路の両端に滑走路端安全区域を整備します。

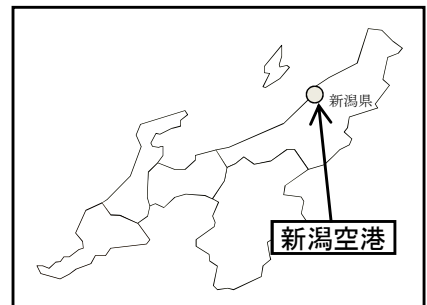
整備効果

滑走路端安全区域を整備することにより、航空機が離着陸する際に滑走路を越えて走行し停止する「オーバーラン」又は、航空機が着陸時に滑走路手前に着地してしまう「アンダーシュート」を起こした場合に、航空機の損傷を軽減し、人命の安全を図ります。

令和4年度の事業内容

滑走路端安全区域をB滑走路の両端に確保するために、誘導路移設、用地造成等を推進します。

【位置図】



R4事業費
841百万円

なかのくちがわ
中ノ口川大規模特定河川事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

R4事業費
290百万円

事業の概要

しなのがわ なかのくちがわ
信濃川水系中ノ口川は、橋梁による流下阻害も影響し、平成16年豪雨、平成23年豪雨には水位がほぼ堤防天端まで迫り、堤防漏水や法崩れが発生しました。破堤すれば、区役所・消防署・警察署等の防災拠点や、多くの家屋が浸水する可能性があります。

このため、大規模特定河川事業により橋梁架替及び堤防整備を集中的に実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

整備効果

洪水流下阻害となっている橋梁の撤去・新設の実施により、治水安全度を向上させます。

令和4年度の事業内容

しおたわらばし
流下阻害のため撤去・新設する橋梁（塩俵橋）の橋台工および橋脚工を推進します。



旧橋梁が流下を阻害
（越流による破堤の危険）



旧橋梁の撤去完了
新設橋梁工の推進



位置図



（事業実施のイメージ）

新橋長 L=約93m

旧橋長 L=約75m

橋台工・橋脚工

➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<http://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html>

うかわ
鵜川ダム建設事業の推進
にいがた かしわざき
新潟県柏崎市

R4事業費
2,715百万円

事業の概要

二級河川の鵜川流域では、昭和53年6月の水害により甚大な被害が発生し、近年でも度々大きな水害が発生している一方、鵜川流域では工場進出や市街化が進み資産が集中していることから、抜本的な治水対策が求められています。また、鵜川は水辺に棲む多様な動植物を育み、流域の耕地の重要な水源となっていますが、幾度となく渇水に見舞われています。

このため、新潟県では鵜川上流に「洪水調節」や「流水の正常な機能の維持」を目的とした鵜川ダム建設事業を令和7年度の完成を目指し、進めています。

整備効果

鵜川ダムの建設により、鵜川下流域の洪水被害の軽減、既得農業用水の安定化、河川環境の保全等が図られるようになります。

令和4年度の事業内容

令和4年度は、ダム本体工を推進します。



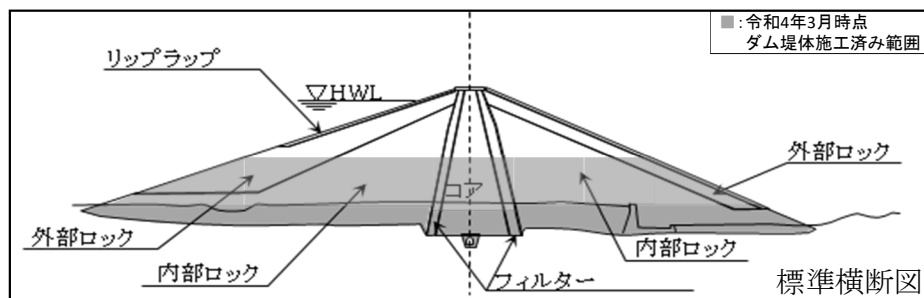
位置図



施工状況写真【下流よりダムサイトを望む】



施工状況写真【右岸よりダムサイトを望む】



みずかみがわい
水 上 川 1 事業間連携砂防等事業の推進
にいがた ながおか
新潟県長岡市

R4事業費
70百万円

事業の概要

水上川1は、一級河川信濃川支川栖吉川に注ぐ土石流危険渓流です。

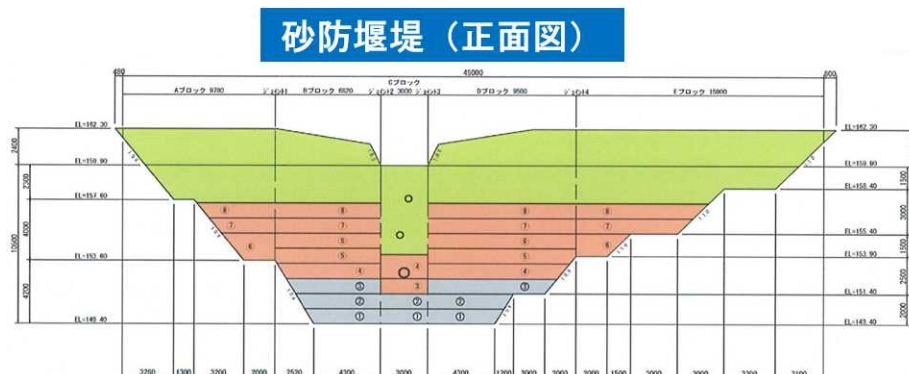
同箇所は不安定土砂が堆積しているため、今後の出水時に土砂災害が発生する恐れがあることから、人家等の保全と併せて災害時の交通確保を目的に、道路事業と連携し、砂防堰堤及び渓流保全工を新たに整備します。

整備効果

砂防堰堤及び渓流保全工を新たに整備し、保全対象である人家や保育園、国道等を土砂災害から守ります。

令和4年度の事業内容

砂防堰堤の整備を推進します。



➤ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
<https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikisui/top.html>

国道253号 三和安塚道路事業の推進

さんわ やすづか
にいがた じょうえつ
新潟県上越市

R4事業費
1,550百万円

事業の概要

さんわ やすづか

じょうえつうおぬま

三和安塚道路は、高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部として、一般国道253号の冬期を含めた安全性・信頼性を確保するとともに、高規格幹線道路との連携により広域的な交流を促進し、地域の活性化に大きく寄与することを目的とする上越市三和区広田から同市安塚区松崎に至る延長約9.4kmの事業です。

整備効果

- ・ 広域的な地域の連携強化・活性化
- ・ 冬期を含めた道路交通の安全性・信頼性の確保
- ・ 第3次救急医療機関へのアクセス性向上

令和4年度の事業内容

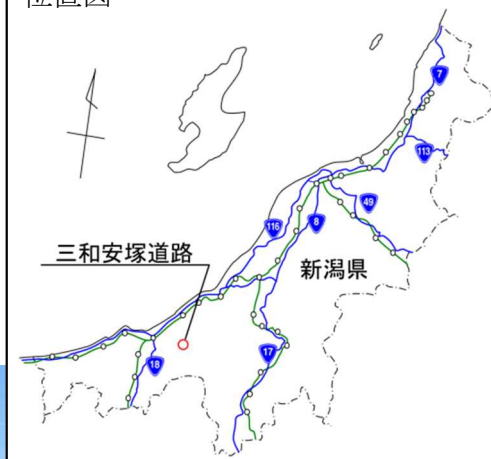
じょうえつ うらがわら やまもと

やすづか まつざき

現在、上越市浦川原区山本から同市安塚区松崎間の暫定2車線開通済み約4.7kmを除く、延長約4.7kmにおいて、工事を推進しています。

令和4年度は、改良工及び橋梁下部工を推進します。

位置図



ひめかわ にしとう
姫川港 西ふ頭地区
国内物流ターミナル整備事業の促進
にいがた いといがわ
新潟県糸魚川市

R4事業費
700百万円

事業の概要

ひめかわ
姫川港は、背後地域における国内物流の拠点として重要な役割を担っています。
船舶の大型化への対応のため、国内物流ターミナルの整備を促進しています。

整備効果

貨物の取扱能力が向上し輸送コストの縮減が図られます。

令和4年度の事業内容

岸壁及び泊地の整備を促進します。

【位置図】

